



UNHCRからシェルターやマットレス、毛布、調理器具などを
受け取ったスーダン難民のウィファックさん

感謝状

Certificate of Appreciation

日本リサーチセンター サイバーパネル会員 様

日頃よりユー・エヌ・エイチ・シー・アールUNHCR（国連難民高等弁務官事務所）の活動へ温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。皆様からの貴重なご寄付は、紛争や迫害等により避難を強いられた世界の難民と国内避難民を守る活動のために、大切に活用させていただいております。

世界では紛争や暴力、迫害等で1億2千万人以上が故郷を追われ、UNHCRの支援を必要とする人々は増え続けており、自然災害もその傾向に拍車をかけています。2025年に創設75周年を迎えたUNHCRは、今日も世界約130か国で故郷を追われた人々を保護し、物資やシェルターの提供、水の供給など命を守るための緊急対応、公衆衛生、教育、自立生計支援、心のケアなど多岐にわたる活動に尽力しています。

昨年は人道援助機関への世界的な資金削減のため、UNHCRも大きな打撃を受けてきました。依然、世界各地で援助活動の縮小・削減を強いられており、難民支援の現場では甚大な影響が出ております。そうした中、皆様からのご支援はかつてないほど重要な意味を持ち、家を追われた人々の命と希望をつなぐかけがえのない光となっています。

ここに改めて、皆様の多大なご協力に心からの敬意と深い感謝の意を表します。

特定非営利活動法人 国連UNHCR協会
事務局長

川合 雅幸



難民を守る。難民を支える。
国連UNHCR協会